

時	学習活動	観点			児童の思考の流れ	評価	
		関	思	技		知	◇評価規準
1	課題の設定 本時の目標：単元課題を通して、疑問をもつことができる。 ・クリスマス会を行うための単元課題から、条件に合った作り方についての疑問をもつ。 ○ジュースを何L用意すればいいかを、どうやって調べたいのだろう。 ・学習の見通しをもつ。 ○学習計画を立てる。	○				・クリスマス会でジュースを用意したい。 ・ジュースを何L用意すればいいかが分からない。 ・どうやったら分かるのか調べたい。	◇単元課題から、異分母の分数加法や減法と解き方について関心をもつ。 (行動観察、ノート) ★課題解決に向けて、自分の考えや意見を進んで表現している。 (行動観察、ワークシート) 【主体性】
(単元課題) 2学期の終わりに、5・6年生でクリスマス会をしたいと思います。5年生のみなさんにはジュースを用意してもらおうと思います。 5年生は3と1/4L、6年生は2と3/8L、村上先生は1/2L用意したいです。 ジュースは何L用意したらいいですか。							
2	情報の収集① 本時の目標：等しい分数のつくり方とその性質を理解する。 ・分数(ジュース)の量の比較から、等しい分数のつくり方とその性質について理解する。 ○分母や分子がちがう分数の大きさを比べよう。 ○等しい分数の作り方を考える。 ○分母同士、分子同士がどのように変わっているか確かめる。 ○分母と分子に同じ数をかけても分母と分子を同じ数でわっても分数の大きさは変わらない。				○	・分母や分子が同じ数なら比べられるけど、違ったら比べられない。 ・分数の数直線で見ると、大きさが比べられることが分かった。 ・分母同士、分子同士に同じ数をかけたりわったりしても大きさは変わらないことが分かった。	◇等しい分数の作り方を理解することができる。(行動観察、ノート) ★課題解決に必要なことを理解して筋道を立てて考え、式・図・言葉を相互に関連付けて表現している (行動観察、ノート) 【論理的思考力】
3	情報の収集② 本時の目標：約分の意味とその方法について理解する。 ・同じ大きさの分数(ジュース)を考える活動から、約分の意味を知り、約分の仕方についてまとめる。 ○15/20と等しく、分母が20よりも小さい分数を見つけよう。 ○分数の分母と分子を同じ数でわる。 ○分数を約分するには、分母と分子を公約数でわってあげよう。 ○練習問題を解く。				○	・小さい分数にするのだからわり算を使って考えたらよい。 ・同じ数でわればよいと思う。 ・公約数でわればよい。 ・約分をするためには、分母と分子の公約数でわればよいことが分かった。 ・一回で約分しようと思ったら分母と分子の最大公約数でわればよいと思う。	◇約分の意味が分かり、約分ができる。(行動観察、ノート) ★意見交流を通して「自分や友達の考えの良さ」や「自分の誤り」に気づき、表現したり、修正したりしている。 (行動観察、ノート) 【自己理解】
4	情報の収集③ 本時の目標：通分の意味を知り、通分の仕方についてまとめる。 ・分数(ジュース)の量の比較から通分の意味とその方法について理解する。 ・通分して、分数の大小比較の仕方を見出すことができる。 ○分母のちがう分数を、分母が同じ分数になおそう。 ○同じ分母になるように、分母と分子に同じ数をかける。 ○通分すれば、分母の違う分数の大きさも比べることができる。 ○練習問題を解く。				○	・分母の違う分数はどうやって比べたらよいのだろう。 ○同じ分母にするために、分母と分子に同じ数をかけよう。 ・通分したら同じ分母の分数になるから比べられることが分かった。 ・他の場合ではどうかな。	◇等しい分数を列挙し、大小の判断ができる(行動観察・ノート) ◇通分の意味とその方法を理解する。(行動観察、ノート) ★意見交流を通して「自分や友達の考えの良さ」や「自分の誤り」に気づき、表現したり、修正したりしている。 (行動観察、ノート) 【自己理解】
5	整理・分析① 本時の目標：通分の仕方について理解を深める。 ・分数(ジュース)の量の比較から、通分の手際よい方法に気づき通分についての理解を深める。 ○通分して分数の大きさを比べるときの「はかせ」の方法を考えよう。 ○通分するときは、分母の最小公倍数を分母にする。 ○練習問題を解く。				○	・通分して分数の大きさを比べるときの「はかせ」の方法を考えよう。 ・分母同士をかけても通分することができる。 ・通分するときは、分母の最小公倍数を分母にしたほうが「はかせ」でできる。 ・色々な問題でやってみよう。	◇通分の仕方について理解を深める。(行動観察・ノート) ◇最小公倍数を使って通分することができる。(行動観察・ノート) ★振り返りの場面でお互いの考えの良さを伝える姿や自分の説明で他の児童を納得させることができている。 (行動観察、ノート) 【自らへの自信】

6	情報の収集④	本時の目標：異分母分数のたし算の意味を理解し、計算できる。		
	<ul style="list-style-type: none"> 異分母分数（ジュース）の量を合わせる活動から、異分母分数のたし算の意味を理解し、計算する。 ○分母のちがう分数のたし算の計算の仕方を考えよう。 ○通分して、分母をそろえて計算したらよい。 ○練習問題を解く。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 分母の数が違う分数のたし算の仕方を考えよう。 ・2つを足しても、1Lにはならない。 ・通分して、分母の数をそろえて足せばよい。 ・1Lよりも少ないと分かった。 ($1/2 + 1/3 = 5/6$) ・他の問題でもやってみよう。
7	情報の収集⑤	本時の目標：異分母分数のひき算の意味を理解し、計算できるとともに、計算結果を約分する分数のたし算やひき算を計算する。		
	<ul style="list-style-type: none"> 異分母分数（ジュース）の量の差を求める活動から、異分母分数のひき算の意味を理解し、計算する。 ・計算結果を約分する分数のたし算やひき算を計算する。 ○分母のちがう分数のたし算の計算の仕方考えよう。 ○通分して、分母をそろえて計算し、約分をすればよい。 ○練習問題を解く。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 分母の数が違う分数のひき算の仕方考えよう。 ・通分して、分母の数をそろえて引けばよい。 ・通分して計算するところは、たし算でもひき算でも同じだと分かった。 ・他の問題でもやってみよう。
8	整理・分析②	本時の目標：帯分数どうしのたし算やひき算ができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> 異分母分数（ジュース）の量を合わせたり、差を求めたりする活動で、帯分数どうしのたし算やひき算ができる。 ○帯分数どうしのたし算やひき算の計算の仕方考えよう。 ○仮分数に直して計算する。 ○整数を先に計算する。 ○練習問題を解く。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 帯分数どうしのたし算やひき算の計算の仕方考えよう。 ・仮分数になおせばよい。 ・整数を計算して、分数を計算したらよい。 ・今までと同じやり方で計算できた。
9	まとめ・表現	本時の目標：学習してきたことを活用して単元課題を解くことができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> 学習してきたことを活用して単元課題を解く。 ○ジュースを何L用意するか考えよう。 ○1を○等分した○こ分か図に表そう。 ○通分して足せばよい。 ○用意するジュースの量は整数がよい。 ○ジュースを何L用意すればよいか提案しよう。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ジュースは何L用意すればよいただろう。 ・1を何等分したいくつか図に表そう。 ・通分して足そう。 ・用意するジュースの量は整数で表そう。
10	まとめ・創造・表現	本時の目標：パフォーマンス課題を解くことができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンス課題 ・単元をつらぬく課題を解決する。 ・単元の振り返りを行う。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ◇パフォーマンス課題を解くことができる。（パフォーマンス課題） ★既習したことを生かして、主体的にパフォーマンス課題に挑戦している。（パフォーマンス課題）【主体性】

8 パフォーマンス課題

（パフォーマンス課題）

2学期の終わりに、5・6年生でクリスマス会をしたいと思います。5年生のみなさんにはジュースを用意してもらおうと思います。

5年生は3と2/5L、6年生は2と7/10L、村上先生は12/15L用意したいです。

ジュースは何L用意したらいいですか。

9 パフォーマンス課題の評価基準

1	2	3
<ul style="list-style-type: none"> ジュースを何L用意したらいいか正しく求められない。 	<ul style="list-style-type: none"> ジュースを何L用意したらいいかを単元をつらぬくアイデア（本質）を活用して求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ジュースを何L用意したらいいかを算数カードや式・図・言葉や単元をつらぬくアイデア（本質）を活用して求めることができる。

